

南無ちゃんのブログ 2017年8月

目次

8月1日(火) 高津川遠征四日目.....	2
8月2日(水) 高津川遠征五日目.....	2
8月3日(木) 高津川遠征六日目.....	2
8月4日(金) 高津川遠征七日目.....	3
8月5日(土) お宮の掃除とお墓の花筒作り.....	3
8月6日(日) 防除⑩とサザエの壺焼き.....	4
8月7日(月) 予約注文の整理.....	4
8月8日(火) お墓掃除とモモの収穫.....	5
8月9日(水) 第二次高津川遠征初日.....	5
8月10日(木) 第二次高津川遠征二日目.....	6
8月11日(金) 第二次高津川遠征三日目.....	6
8月12日(土) 第二次高津川遠征四日目.....	7
8月13日(日) アンテナ工事とブドウ園のチェック.....	7
8月14日(月) 夏祭り.....	8
8月15日(火) ダミーロードの製作.....	8
8月16日(水) 防蛾灯の撤去作業.....	9
8月17日(木) ブドウの収穫数予測.....	10
8月18日(金) ブドウの防除⑪作業.....	11
8月19日(土) 日野川(岸本)で鮎釣り.....	11
8月20日(日) 草刈の後でパーティー.....	12
8月21日(月) 仁淀川遠征初日.....	13
8月22日(火) 仁淀川遠征二日目.....	13
8月23日(水) 仁淀川遠征三日目.....	14
8月24日(木) 仁淀川遠征四日目.....	15
8月25日(金) 仁淀川遠征五日目.....	15
8月26日(土) ブドウの味見.....	16
8月27日(日) 選果場の準備.....	16
8月28日(月) ブドウ出荷説明会など.....	17
8月29日(火) コンテナ運搬車の改良.....	17
8月30日(水) 家の廻りの草刈と軽トラの雨対策.....	18
8月31日(木) 軽トラの装備強化.....	19

8月1日(火) 高津川遠征四日目

昨日と同じ柿の木のポイントに行きました。昨日の夕立ちで、川の水位は20cm位増水していましたが、濁りはありませんでした。釣り始めて1時間経っても最初の1尾が釣れないので、錘を着けて引いてみたところ、魚信がありました。到着して準備をしている時に、あとから来られた宇部の木○さんも「良く来るポイントだけど、いつもと違って、今日は掛からない」とおっしゃっていました。

辛抱強く錘をつけたり、外したり、川を行ったり来たりして、4時頃までやりましたが、結局7尾位の釣果でした。本日の漁獲高は1910円でした。

シルクウェイ日原(道の駅)には、パンなどの食料品や氷・お酒などを販売しているお店もあり、コインシャワーもあるので、ワンストップで車中泊に必要なものは揃っているのもとても便利です。おまけにオトリ屋さんもあるので、此処に帰れば翌朝まで車で移動する必要がないのです。なので、釣りから帰ったら、直ぐにアルコールというのもあります。

日原の道の駅でコインシャワーを使って、ラーメンを食べて駐車場に戻ると、1週間程前に来た時にお会いした折○さんが網の手入れをされていました。夕方は、一緒に一杯やりながら、ポイントなどを教えてもらいました。自称鮎漁師なので、流石です。魚影の濃いポイントを良くご存知のようです。1にポイント2にオトリと言いますから、良いポイントを教えてくれる方々や良いオトリを提供してくれる方々と知り合いになることは、楽しく釣りをするために必要ですね。

8月2日(水) 高津川遠征五日目

今日は柿の木の別のポイントに入ろうと思っていたのですが、先客が居て車を止めることができず、仕方なしに三日続けて同じポイントに入川しました。水位は下がっていて一昨日と同じレベルになっていました。一昨日と同じように釣れることを期待したのですが、全然釣れませんでした。仕方なく、上流の原田や旅館の前の橋の上のトロ場で鮎が跳ねていたのので、其処で竿を出してみたところ、なんとか最初の一尾をゲットできました。オトリが変わると、次々と釣れました。入れ掛かりという程ではないにしても、結構な数を釣ることができました。最初に友缶を浸けた場所から400m位離れているので、戻る内に酸欠で鮎が全滅する恐れがあるので、いい加減で止めて3時には川から上がりました。

沢山釣ったつもりだったのですが、寸法がやや小ぶりだったためか、今日の漁獲高は3830円でした。それでも、大満足の釣果です。

道の駅でシャワーを浴びて、オトリやさんで涼んでいた時に知り合いになった、槇○さんと一緒に食堂で夕食を食べて車に戻ると、今朝釣り場で知り合った岩○さんが帰ってこられたので、3人で酒を飲みながら話をしました。こういうアフターファイブがまた、鮎釣りの楽しみでもあります。

8月3日(木) 高津川遠征六日目

今日も柿の木の昨日釣れたポイントに入ったのですが、朝一番は全然釣れませんでした。そのまま、福川川を上流に200m位遡上して、錆びた鉄の橋の下流のたまりで2尾掛けました。それから下って、はらだや旅館前の橋の下流で8尾、国道の橋の下流で2尾の合計12尾で、13時半頃に川から上がりました。

遠征初日にくじけた本流(日原の道の駅の下流約300m=富田洞門の上流端の下)の群れ鮎を

かまってみたかったのですが、道の駅に車を止めて昼休憩をしてから、自転車で群れ鮎が居ることを確認してから、今度は川の中を歩いてポイントを目指しました。

ポイントに着くと、群れ鮎が跳ねているので、どのあたりに居るのかわかります。オトリを群れの中に入れると、オトリはついて行こうとするのですが、なかなか掛かりません。辛抱できなくなって、瀬肩にオトリを泳がせると、やっと掛かりました。24cmはありそうです。これをオトリにして、もう一度群れ鮎の中を泳がせてみましたが、やはり掛かりませんでした。時計を見ると5時を回っていたので、川を遡って帰りました。

本日の漁獲高は4420円でした。今日も暑い日でしたが、何とか楽しく遊ぶことができました。

8月4日(金) 高津川遠征七日目

今日で高津川に遠征に来て早一週間になります。柿木の道の駅周辺は釣り荒れてきたようなので、大井棚田入口の上流の瀬に行っていました。川の傍に車を止める場所がないので、釣り場から200m位離れた場所に車を止めて、そこから自転車で移動しました。そういう僻地なので、大漁を期待していったのですが、8時前から初めて10時まで全く魚信がありませんでした。上流に行ったり下流に行ったりして、瀬尻で鮎が跳ねているのを確認できたので、そこで粘っているとやっと掛かりました。2時までやって5尾の釣果です。我が家分のお土産はできたので、まだ日が高かったのですが、止めにしました。

日本の棚田百選の「大井棚田」に行った後、柿の木「はとの湯温泉」に行って汗を流して、「あきやま」といって和食の店で夕食にしました。道の駅で10時か12時頃まで休んでから帰路につきたいと思います。

8月5日(土) お宮の掃除とお墓の花筒作り



鮎釣り遠征を切り上げて帰った最大の理由は、今朝8時からお宮の掃除があったからです。今朝、5時頃、中国道江の川PAを出発して、7時頃帰宅しました。

8時からのお宮の掃除が終わってから、灯籠の修理をしたので、11時過ぎに開放されました。

毎年お盆前に、お墓の掃除をする時に、お花をお供えするための花筒を新しいものと取替えます。その為の花筒作りを仰せつかっているのですが、まず数を数えにお墓に行きました。77もありました。こんな時に、お墓の数は少ない方が良くないなとつくづく思うのです。

簡単に昼飯を済ませて、竹藪から5本の竹を切り出して、合計78本の花筒を作りました。花筒製作が終了したのは15時を回っていました。それから昼休みです。1週間分の新聞に目を通しました。

16時過ぎに、ブドウ園に行って灌水と防除のための薬液作りの水をタンクに溜める作業をしました。その間に、ブドウの袋を外してみると、果粒が軟化して色付き始めていました。気がかりだったモモ(おかやま夢白桃)をチェックすると、玉は大きくなっていましたが、未だ硬いようです。30分程灌水して、ブドウ園を見回りました。特に異常なしです。日照り続きなので、少しばかりサビ病の兆候がみられました。できれば台風が来る前の明日の内に、防除しておきたいと思います。

8月6日(日) 防除⑩とサザエの壺焼き

高津川遠征を切り上げて帰宅した最大の理由は、ブドウの防除を行うためです。今朝5時過ぎに起床して、6時頃から防除作業を開始しました。

ムッシュ]ボルドー DF	500倍
クレフノン	100倍
コロマイト水和剤	2000倍
アビオンE	1000倍

上記4種類の農薬を調整して、500リットルの薬液としました。6時半頃には散布を開始しましたが、途中で燃料切れしてしまい、防除作業が終了したのは10時過ぎでした。

長い昼休みの後、再びブドウ園に行って、シャインマスカットの副梢の芽かぎやカットをしました。午後には実家に行っていた妻が帰宅し、お土産をにサザエをもらってきました。夕食に合わせて、サザエの壺焼きをしました。磯の香りがして、夏休みの味でした。



8月7日(月) 予約注文の整理

今日は台風5号が接近して、朝から雨でした。家から一歩も出ることもなく、家の中だけで過ごしました。今日は立秋です。やはり秋と聞くと、涼しい感じがします。「秋の日はつるべ落とし」と言われるように、日に日に日没の時間が早くなります。岡山では1日1分のペースで日没時刻が早くなります。

7月の中旬に、ブドウ予約注文のDMを送らせていただいたところ、早速にご予約注文の返信を

沢山いただいていたので、オープンオフィス Calc を使って、一覧表にまとめる作業をしました。100 件以上の予約注文を頂いていたので、昼過ぎまで掛かりました。こうやって、パソコンにデータを入れておけば、発送する時の送り状などが簡単に作成できるので、作業を前倒しすることができるのです。

昨年の出荷件数は 220 件強だったので、今のところ昨年の半分にも達していませんが、今年は昨年以上に直接販売の数を増やしたいと思っています。そのためには、営業努力が必要なので、鮎釣りを兼ねて営業の旅に出かけたいところです。

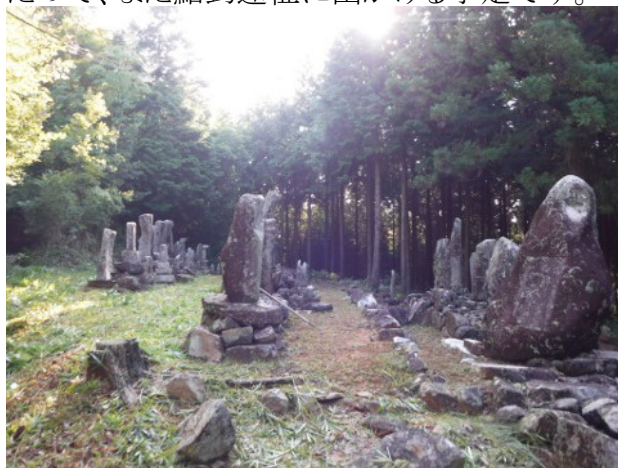
賛助会員なので、JARL からハムフェアの入場券とアイボールミーティングの案内状が届きました。今年から、ハムフェアは 9 月の第 1 週末に期日が変更されました。昨年までのように 8 月下旬の週末なら、ブドウの出荷直前なので、参加しやすかったのですが残念です。ブドウの出荷を少しずらせばハムフェアにも参加できそうですが、一泊二日で東京に行くとなると、5 万円程度の出費が必要なので、やっぱり止めとこうかと思えます。

8 月 8 日(火) お墓掃除とモモの収穫

昨日の台風一過で、今日は朝から良い天気です。6 時頃から妻と二人でお墓の掃除を開始しました。周囲を山に囲まれているので、草刈するだけでも大変です。悪戦苦闘しながらも、10 時半頃にはなんとか掃除を完了しました。

少し休憩してから、ブドウ園の中に植えているモモ(おかやま夢白桃)の成熟度を確認しに行きました。少し硬いと感じましたが、全部収穫しました。約 80 玉ありました。

お墓掃除とモモの収穫を終えて、ブドウの防除もやったしシャインマスカットの副梢の整理をできたので、また鮎釣遠征に出かける予定です。



8 月 9 日(水) 第二次高津川遠征初日

用事を済ませたら、また鮎釣りです。11PM 頃に我が家を出発して、道の駅に 7 AM 頃到着しました。朝方雨が降っていましたが、ウェザーニュースをチェックすると、1 時間程で止みそうな曇り気だったので、暫く待ちました。高津川の今日の天気予報は雨だったのですが、朝方の雨が上がると、一日中曇りでした。夕方 6 時頃から雨が降り出しましたので、天気予報は概ね当たっています。

今日は日原の山村生活センター前の専用区に入りました。ここには放流した群れ鮎がいっぱいいるのが見えるのですが、群れ鮎は釣れないということで敬遠されているようです。とはいえ、初期に開催される大会では、如何に群れ鮎を釣るかが勝敗を決めるようですので、群れ鮎にチャレンジしました。

最初の1尾目まで小一時間かかりましたが、ぽつりぽつりをかかりました。入れ掛かり・出し掛かりというのは全くありませんでしたが、暫く泳がせていると交通事故的にかかるのです。

夕方5時ごろまで釣って、約20尾、5040円の漁獲高でした。私としては大満足の日でした。

8月10日(木) 第二次高津川遠征二日目

昨夕は夕立ちが降り始めたので、妻の実家に泊まりました。夜中に雨音がしましたが、朝、向横田大橋から見た高津川は濁りもなく、さほど増水しているようでもありませんでした。今日は、日原興産跡地前に入ろうと思って現場に行くと、山口ナンバーと三河ナンバーの先行者が居ました。仕方なしに、昨日と同じポイントに入りました。

今日は昨日と違って、なかなか掛かりませんでした。最初の1尾が掛かったのは9時過ぎで、10時までにはたった2尾の釣果でした。11時頃入れ係ポイントに行きついて12時過ぎまでに9尾の釣果でした。

昨日と同じポイントでずっと過ごすのは嫌だったので、12時過ぎに切り上げて昼食にしました。その後、朝行きたかった日原興産前に行ってみると、車が無かったので入川しました。此处は周囲に建物や民家がなくて、とても美しいポイントなので、暫く景色にうっとりしていました。釣果の方は、此处では2尾だけでした。4時頃切り上げて、日原の道の駅に行き、道の駅の裏のトロ場で夕方に鮎が掛かるという情報があつたので、試してみることにしました。トロ場なので、鼻カンの代わりに背カンをつくと、ドンドン潜るというので、作ってはみたものの、使ったことがない背カンに取り換えてやってみました。ところがどっこい！ちっともかかりません。背カンの効果は全然なかったようです。

6時頃まで放課後の課外活動をしたので、その後が忙しくなりました。まず、着替えして、コンビニで氷と明日朝の朝食用のパンを仕入れてきました。シャワーは20時までなので、急いでシャワーを浴びてすっきりしました。既に時刻は19時を回っていて、食堂は閉店していたので、コンロを出して自炊することにしました。メニューはカレーライスと、鮎のムニエルです。オリーブオイルを使った高津川の鮎のムニエルは絶品でした。

8月11日(金) 第二次高津川遠征三日目

昨日から川に浸けていたオトリ3尾の内1尾はアウト！残り二尾も元気なく微妙です。弱いオトリを連れて道の駅下流の富田洞門上流の瀬に行きました。やはりオトリとしての役割は果たせず、2尾とも放流する結果になりました。

川の中の散歩を終えて道の駅に帰ると、宮島さんは居ましたが、絞めた直後なのでオトリは居ないとのこと。漁協の日原支所にオトリを仕入れに行くと、漁協の前の河原に降りる道が花火大会のために整備されていて、聞けば入っても良いとのことなので、漁協前の瀬肩に入ることにしました。

オトリを入れると、10分もしない内に一尾目がかかりました。やっぱ鮎釣りはこうでなきゃあね！二尾目も時を待たず掛かりましたので、爆釣の予感がしましたが、そうはイカの金〇です。今日の

天気は概ね曇りで、時折雨が激しく降ったりして、修行のような一日でした。昼飯までに約 10 尾かかりましたが、午後はあまり掛からず、合計で 12 尾位の釣果でした。本日の漁獲高は 3300 円でした。

8 月 12 日(土) 第二次高津川遠征四日目

5 時半起床。直ぐに支度して、宮島オトリで保険のためのオトリ 4 尾とお土産に川蟹 5 つを仕入れて早々に匹見温泉に向かいました。匹見温泉では数釣りできるらしいのですが、釣れ始めるのは 10 時頃とのことで、それまでオトリが持たないと悲惨な目にあうので保険として多めにオトリを仕込みました。

7 時半頃到着して、早速水あわせをしようと手で温度差を測ると、川の水の方が冷たいくらいだったので、水合わせは止めて、直ぐにオトリ缶を川に浸けました。ゆっくり支度して、8 時頃に川に入りました。ポイントは桜並木です。掛からないだろうと思いながら竿を出していると、有名なトーナメントである君〇さんが来られました。最初の一尾目が掛かったのは、9 時頃でした。その後二三尾バラバラとかかりましたが、また暫く釣れない時間が続きました。釣れた鮎の小さいこと。10～16 センチです。小さいのはオトリにもなりません。こんな小さいのでもオトリは弱りますから、小さいのが 2 尾も続くとオトリが参ってしまいます。

そこそこオトリがつながる程度に釣れたので、昼飯抜きで続けて、2 時に川から上がりました。合計で 20 尾程の釣果でした。数は昨日よりも多いのですが、目方では半分もないと思います。

2 時半頃に匹見温泉を出発して、戸河内 IC から中国道を通って、6 時半には家に着きました。やはり休憩なしだと疲れます。

帰ってから、夕食の前菜として、川蟹の塩茹でを作りました。川蟹というのはサイズは小さいのですが、濃厚な味で、とっても美味しいです。いつもとは違うお土産に家族も満足してくれたようです。



8 月 13 日(日) アンテナ工事とブドウ園のチェック

今日は、近所の HAM 仲間である小山さんのアンテナ工事の日です。朝 7 時半頃家を出ました。EME 用の 430MHz のアンテナを 2 パラから 4 パラスタックに増設する工事です。既に、スタック用ブームに 4 本のアンテナが取り付けられていたので、タワーの上に持ち上げて取り付けるのが今日の作業内容です。作業の方法を確認して二人で慎重に仰角ローテーターの上に取り付けまし

た。やり直しすることもなく、一度のトライで上手く取り付けることができたので、8時半頃には工事が完了しました。丁度、この時間に月が西の空に没する直前でしたので、エコーを確認してみました。WSJTでエコーモードにして、アンテナを含めたEME用の設備が正常に動作していることを確認できました。今日は月没ギリギリだったので、QSOすることはできませんでしたが、今後の成果を期待したいところです。

10時頃には帰宅して、ブドウ園の見回りに行きました。まだまだ色は赤紫ですが、その内に黒くなっていくでしょう。粒は大きくなっていて太陽の陽射しを受けて甘みを増していることでしょう。今年は天候に恵まれて、美味しいブドウに仕上がると期待しています。



8月14日(月) 夏祭り

夏祭りの準備のために、朝7時前からお宮に行きました。準備が終わると、そのまま御巡幸です。去年は飲みすぎで、途中リタイアしましたが、今年は5つのお旅所全部を巡りました。でも、今年も結構飲みました。



8月15日(火) ダミーロードの製作

今日は一日中雨だったので、久しぶりに無線小屋で過ごしました。半年程前に購入していた部品(抵抗器)を使って、ダミーロードを作りました。20本の酸化金属皮膜抵抗 $3W1k\Omega$ を並列に

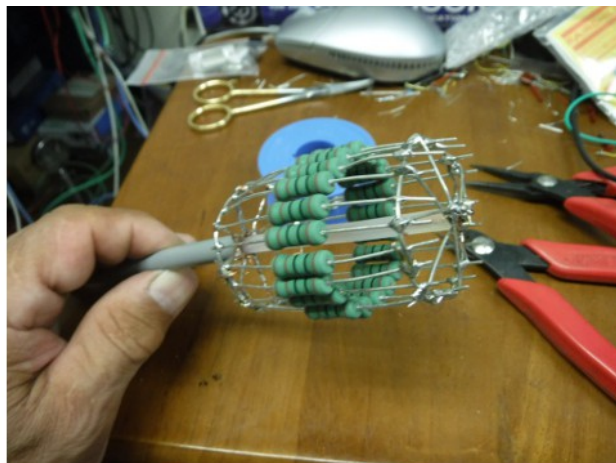
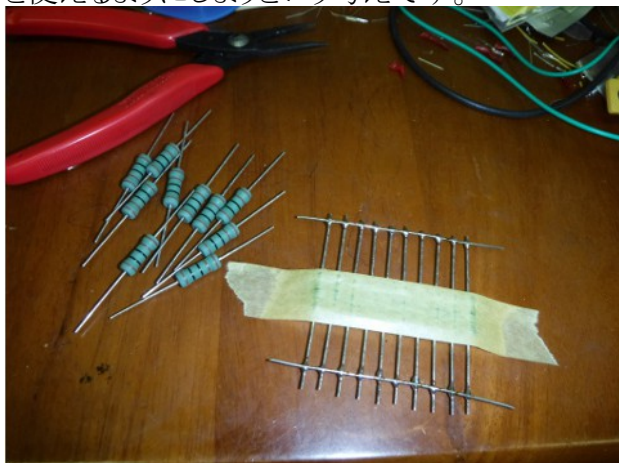
接続して、50Ω 60W のダミーロードになります。

20本の抵抗器をかご型に組み立てて、中心部に同軸ケーブル(5D-2V)を通して抵抗器に接続しました。手元に銅板がなかったので、メッキ線で空中配線しました。

製作後、アンテナアナライザーでSWRがほぼ1.0であることを確認しました。

このダミーロードは、80mバンド用4スクエアアンテナの位相給電部に用いるハイブリッドの部品です。整合がちゃんと取れていればダミーロードで消費される電力は限りなくゼロに近い筈なので、60Wもあれば大丈夫だと高をくくっているのですが、どんなものでしょうか？

8月も半ばになり、秋の気配がしてきたので、そろそろ80mバンド用4スクエアアンテナをちゃんと使えるようにしようという考えです。



8月16日(水) 防蛾灯の撤去作業

今日は晴れたので、しっかり野良仕事ことができました。朝一番はブドウ園を囲っているワイヤーメッシュの傍の草刈をしました。一度に全部は無理なので、今日のところは半分程できました。

ブドウ園内の二本のモモの木は既に両方共収穫を終えましたが、まだ防蛾灯を設置したままだったので、本日撤去しました。初めてモモを収穫できたのですから、この防蛾灯はホントに役立ちました。

来年も同じセットを設置して、美味しいモモを収穫したいものです。そのために、防備録として、材料表を記しておきます。

ソーラーパネル 240W	1枚
LED 作業灯 12/24V 12W	6個
バッテリー 120AH(12V) 170F51	1個
チャージコントローラ Tracer2210A	1台
LED 作業灯支持用単管パイプ 2m	4本
LED 作業灯支持用単管パイプ 1.8m	2本
ソーラーパネル支持用単管パイプ 1.5m	3本
ソーラーパネル支持用単管パイプ 1.3m	2本
ソーラーパネル支持用単管パイプ 杭 1.5m	4本
直交クランプ	10個
自在クランプ	4個

- Uボルト(40A 用 M5) 4本
- LED 作業灯支持用タルキ止めクランプ 6個
- 電線(VVR1.6 2芯) 5m 4本
- 電線(VVF2.0 2芯) 5m 2本



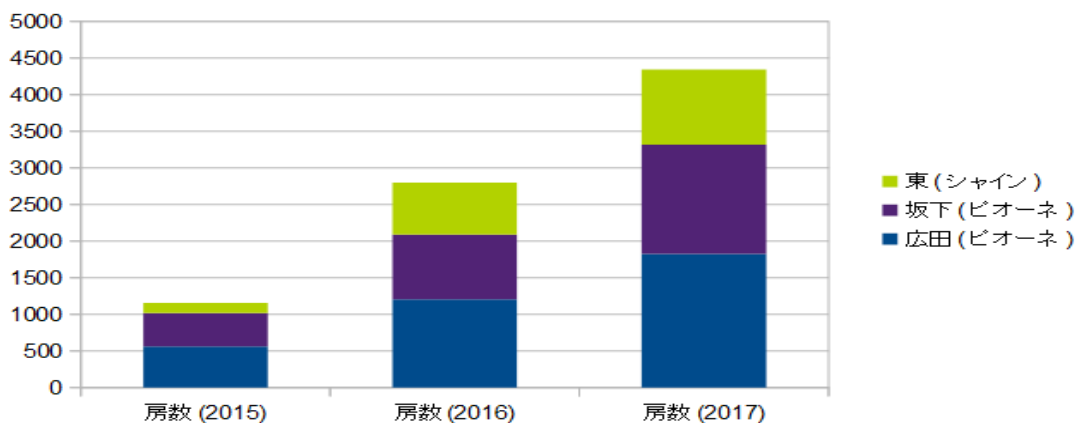
8月17日(木) ブドウの収穫数予測

もう直ぐ9月です。9月になれば、ブドウの収穫時期です。そこで、房数を数えて今年の収穫数を予想してみたいと思います。

今年で収穫3年目を迎えます。初年度に比べれば、ピオーネは約3.3倍、シャインマスカットは7.4倍の収穫数量です。昨年にと比べると、約50%増しの収量なので、忙しくなりそうです。まだまだ発展途上であり、ピオーネもシャインマスカットも適正房数の8割程度ですから、来年は更に25%アップの収量を見込むことができます。

まだまだ蓋をあけてみないと判らないというのが本音ですが、今年は天候に恵まれたので、甘くて大粒のブドウになってさぞかし豊作になると思います。

収穫数の推移							
棚	房数(2015)	房数(2016)	前年比	房数(2017)	前年比	適正房数	達成率(2017)
広田(ピオーネ)	565	1207	2.14	1825	1.51	2304	79%
坂下(ピオーネ)	453	882	1.95	1491	1.69	1728	86%
東(シャイン)	139	710	5.11	1026	1.45	1280	80%



近々防除作業をする予定があり、収穫作業を容易にするためにも草刈をしました。朝一番にF1 MASAOで草刈して、その後、刈り払い機で刈残した部分を刈りました。妻が手伝ってくれたので、一日で全部の草刈を完了することができました。こんなことは初めてです。1人でやったら3~4日掛かっていたことでしょう。妻に感謝です。これでまた鮎釣りに行けそうです。

8月18日(金) ブドウの防除⑩作業

昨日ブドウ園の草刈ができたので、今日は防除⑩をしました。収穫前の最後の防除です。この防除をやってしまえば、鮎釣り三昧かな？

500リットルの薬液を作って、散布が終了したのは11時前でした。500リットルを散布するには、動力噴霧機の圧力調節バルブを3にして、棹を1スパンあたり7から8往復させると丁度良いようです。

防除作業を終えてシャワーを浴びるとスツとしました。昼食後一休みしてから3ヵ月振りの散髪に出かけました。散髪を終えると午後4時頃になっていたので、新アンテナファームに行き、今年3回目の草刈をしました。



8月19日(土) 日野川(岸本)で鮎釣り

お盆明けから鮎釣りに行きたくてうずうずしていました。本当は昨日(金曜日)行きたかったのですが

すが、オトリ屋さんに相談したら「水が高いので止めときなさい」と言われたので、今日にしました。中学生時代の同級生の鮎友である◎笠さんと一緒に行きました。8時頃にはオトリ屋さんに着いたのですが、オトリを仕込みに行っているということで、常連のお客さんと暫く鮎談義をして過ごしました。聞くところによると、岸本ではお盆頃まで良く掛かっていたが、15日以降水が高く余り釣れていないとか。今日もまだ水が高いので、あまり釣れないだろうとか。神通川が良く釣れているとか。仁淀川も良く釣れているとか。

色んな情報を仕込んで、9時半頃に川に入りました。確かに水が高く、橋の上流のトロ場で竿を出しました。サンデー毎日の私としては、土日は外したかったのですが、今日は土曜日なので、人が多いこと。橋の上流だけでも20人近い人で、大会なみでした。釣れ具合はというと、今一つで、小さめの鮎が午前中に3尾でした。正午頃に23cm位のまともな鮎が掛かって、よしよしと思ってそれをオトリにして、しばらく泳がせていると大きめの鮎がかかりました。それを寄せて取り込もうとしてツマミ糸を摘んだつもりだったのですが、複合の水中糸に手が触れてしまって、親子どんぶりをやっちまいました。鮎釣りは循環の釣りですから、これで万事休すです。私のやる気もそがれてしまいました。

今日の岸本の天気は曇りでした。青空は見えるのですが、頭の上に雲があって、陽射しが届かないのです。お盆までは暑かったのに、今日は寒いくらいです。やはりもう秋の気配です。来週は北陸方面に遠征しようかと思っていましたが、今日は寒さを感じたので、行き先は南国高知に変更です。

8月20日(日) 草刈の後でパーティー

今日も暑い日でした。午前中、ブドウ園隣地と太陽光発電所の草刈をしました。11時頃から、近所の車庫でパーティー(宴会)昼間は暑いので、仕事には不向きなので、一杯飲んで過ごすというもの一興です。私は、冷凍庫にストックしていた鮎を提供して、串に刺して焼いて振る舞いました。天然鮎は美味しいと好評でした。

宴会の方は3時頃に切り上げて、キャンピングカーのバッテリーの交換したり、明日からの遠征の準備をしました。



8月21日(月) 仁淀川遠征初日

昨晚9時に家を出て、途中松山道の高瀬PAで寝て、大豊ICで降りて、R439およびR194を経て仁淀川にやってきました。今日のポイントは大会等の会場になる黒瀬です。8時頃には現着しましたが、釣り人はまだまばらです。9時前に入川しました。その時点でも釣り人は10人位でした。なかなか最初の一尾が掛からず、10時頃になってやって掛かりました。2尾目のオトリだったので、ギリギリセーフです。12時半頃までに、瀬肩でやって約8尾の釣果でした。

昼食にカップ麺をすすっていると、隣に高知ナンバーの釣り人が来られました。話をしようと近づいていくと、その方は友缶を2つも持っておられたのでさぞかし上手と察しがつきました。そこで、「このあたりで、鮎を引き取ってくれるところはありますか？」と尋ねると、キシ〇トというところを紹介してもらいました。それほど釣れないにしても、生きた鮎を世話をするのは大変なので、引き取ってくれるところがあれば有り難いのです。初日から、そういう人に出会えてラッキーです。

午後は場所を変えて彼方此方行きましたが、また1尾目がなかなか掛からず苦戦しました。やっと午後の一尾目が掛かったのは3時を回っていました。分流を上流の方に歩いて行き、少し波立ちのある場所にオトリを出すと、約20cmの良い型の鮎をゲットできました。午前中は16~17cmの小振りな鮎ばかりだったので、少しうれしい気分です。それから、そのポイントで、良い型ばかりが連荘で6~7尾かかりました。時は既に5時を回っていて、車が4~5台止まっているだけだったので、急いで上がりました。昼休みに、現地の人から、近所で鮎を引き取ってくださる処の情報を得ていたもので、生きの状態で運ぶために、着替えもそこそこにして、オトリ屋さんに行きました。今日の釣果は14尾=3500円でした。

仁淀川には2年程前に来たことがあります、あの時もあまり釣れませんでした。今年はいいい思出を作りに来ました。初日には夕方までにまとめて掛かったので満足です。

夕方、道の駅土佐和紙工芸館のお風呂に入って、伊野市街の回転ずしで食事してから、水辺の駅で車中泊しました。

8月22日(火) 仁淀川遠征二日目

今日も黒瀬に8時頃行きました。昨日の濡れ物をオーニングに吊るしたり、鮎をムニエルにして食べたりして、9時頃まで時間を潰しました。釣り人はまばらなので場所取りする必要はありません。(場所取りするにしても、どのポイントがいつ頃釣れるかわからないので・・・)

昨日行けなくて、釣り人が多かった上流の瀬に行ってみました。瀬肩の鏡では鮎がピョンピョン跳ねています。ですが釣れません。案の定最初の一尾目が掛かったのは10時頃でした。もうおとりはへろへろになっていて、掛かることをひたすら祈っていたら、神の恵みが与えられたのでした。オトリをの鮎に替えて入れると、直ぐに二尾目と三尾目がかかりました。OH!やっぱり「1にポイント2にオトリ！」ですが、ポイントを微妙に移動したのが良くなかったのか、それから全然釣れません。昼過ぎには、釣った鮎達もへろへろになったので、ギブアップしました。

昼食を簡単に摂り、オトリを仕込んで場所を変えることにしました。本流筋の最上流と言われている鎌井田放水口に行ってみました。そこには五六人の釣り人が居て、皆さんリール竿に錘付きの掛けバリで、放水口付近トローリングしていました。船に乗った漁師さんと思しき方は友釣りをされているようですが、あまり掛かっていませんでした。この場所は、石というより何メートルもあるような岩があって、とても友釣りに適した場所とは思えませんでした。折角来たので竿を出してみました。30分程やって、そろそろ止めようかと思った頃に当たりがあって、釣りあげてみると20cm位の似鯉でした。誰かのブログで「仁淀川の似鯉は美しい」と書いてありましたが、確かに綺麗な似鯉

でした。ですが、似鯉は外道です。小さかったから釣りあげることができましたが、大きければ仕掛けを切られるのが落ちなので、早々に引き上げました。

まだまだオトリは元気だったので、鎌井田集落と鎌井田放水口の間にある三石というポイントに行きました。丁度川から上がる釣り人に出会えたので、ポイント名を知ることができたのです。釣果は今一つだったようです。が、行くだけ行ってみることにしました。此処は大変美しいポイントです。上流には平瀬があり、二つの分流が合流して強い流れになって、下流のトロ場には大きな岩が川の中にポツポツと点在しています。合流点の下流で船に乗った漁師と思しき方が竿を曲げていて、釣りあげた鮎は良いサイズでした。上流の平瀬から釣り始めましたが、全く魚信がありませんでした。仕方なく、合流点の強い流れに錘を付けてオトリを入れて暫く引いているとあたりがありました。結局釣り逃がしたのですが、釣り逃がした鮎が大きかったのです。くじけずに、暫く釣っていましたが、だんだんオトリは弱ってきたので、3号錘をダブルにして引いていると、心配していたとおり根掛かりしてしまい、万事休すです。竿を縮めてラインを引っばると、水中糸で中間でプツン！ジエンドでした。

時は既に4時半頃だったので、終わりの合図だったのでしょうか。吾北むささび温泉に寄って汗を流し、併設された食堂でうどんを啜って夕食にしました。少し走って今夜の宿営地である道の駅633美に到着しました。ここで、切られた仕掛けの代わりを作っていると、登山が趣味という多賀さんという方に声を掛けられ、酒盛りをしました。行き当たりばったりの出会いは旅の醍醐味です。楽しい一時を過ごすことができました。

8月23日(水) 仁淀川遠征三日目

今朝は7時頃までぐっすり寝ました。朝早くから入川しても釣れるのは10時だと分かったので、起きてからもスローペースです。インターネットを見たりメールをチェックしたりして、道の駅633美を出たのは9時前でした。

昨日行った美しいポイント「三石」を目指しました。途中、片岡の岡林商店でオトリと日券を仕入れました。釣り場に着くと、なんと車が8台も止まっていた。何とかハイエースを駐車することができたので、釣る場所があるかどうかを見に、着替えもせずに行ってみました。3人が上の瀬に、3人が下の瀬に、2人が中央のトロ場に居ました。なんとか入れてもらえそうだと思ったので、着替えして降りて行きました。この釣り場の難点は駐車場から川面までの高低差が20m位あって、45°位の斜路を上り下りしなければならないことです。

時刻は既に10時前になっていて、対面の釣り人はしきりに竿を曲げています。私の養殖ちびオトリにはなかなか反応しませんでした。が、30分程してなんとか野鮎がヒットしました。それを契機に入れ掛かりとは言えないまでも、次々にあたりがあって、昼までに10尾位釣れました。他の釣り人が昼食中も釣り続けて、1時半頃に遅めの昼食にしました。その時点で14尾の釣果でした。

午後からも同じポイントに入って、最初の一尾目に少し手間取りましたが、そこそこ掛かりました。サイズは20cm前後の鮎ばかりで、一昨日黒瀬で釣れたような小さい鮎はいませんでした。3時頃からゴールデンタイムを期待していましたが、それほどでもありませんでした。結局、約20尾の釣果で14尾程卸して、3,250の漁獲高でした。

日中は暑くて、昼食を作るために車に戻ったところ、車中は暑くて居られないような状態でした。こんな日でも川の中は快適でした。明日も高知の南海上に高気圧が居座るようなので、暑い一日になりそうです。明日も釣れますように・・・

8月24日(木) 仁淀川遠征四日目

8時前に道の駅633美を出発して、昨日のポイントである三石に到着したのは8時半頃でした。ゆっくりと支度して、何処に入ろうかと迷った挙句、昨日釣っていた対面に入りました。30分が経過した頃に20cm超の鮎が掛かりました。よっしゃあ！と思ったのですが、これっきり何の音沙汰もありませんでした。仕方がないので、12時には川から上がって昼飯にしました。

午後からは、上流の分岐点に行ってみました。ここは魚影が濃いと感じました。遊び鮎がキラキラ光っているのがたくさん見えました。見える魚は釣れないと言いますが、鮎さえいけば、もしかして交通事故で掛かるかもしれません。案の定、暫く泳がせていると、掛かりました。水はクリアだし、トロ場なので、掛かれば走る鮎が見えるのです。それもまた楽しい鮎釣りです。このポイントでそこそこ掛かりました。午前中の1尾と合わせて10尾の釣果になりました。

今日は明るいうちに、仁淀ブルーの土居川に行きかけたので、4時前に川から上がりました。そろそろお土産を確保したかったので、今日の鮎は売らずに氷で占めました。

明るいうちに池川町に到着しました。友釣りの人が一人と、ちゃぐりの人が2名いらっしゃいました。岸から見るとサイズは小さいながら、沢山の鮎がいました。明日は、ここで鮎釣りします。今夜の車中泊ポイントは、池川のオートキャンプ場です。

8月25日(金) 仁淀川遠征五日目

今朝は仁淀川町の土居川(地名は池川)のキャンプ場で目覚めました。駐車場には私の車だけでした。

7時頃に、オトリと日券を仕入れるために、押岡商店に行きました。丁度、オトリ屋さん自身が釣りに出かけられるところでした。土居川の町中の地区は、8月10日までは友釣り専用区だったようですが、8月11日以降は網やちゃぐりが解禁されているらしいのです。オトリ屋さんには、もっと早い時期に来れば良かったのと言われましたが、仕方ありません。安居川の方が遊べるかもね・・・と言われたので、仁淀ブルーを見に安居溪谷に行ってみました。確かに水がブルーに美しく輝いていました。もちろん鮎の魚影も確認できましたが、この溪谷に長い鮎竿や曳舟を持って釣行するのはしんどそうだったので、見るだけにして引き返しました。

ゆっくり着替えて、9時頃に入川しました。上流の瀬では、オトリ屋さんが既に竿を出しておられました。私は下流の瀬に行きました。瀬尻には、ちゃぐりの方がおられました。ここで、2時間程粘りましたが、ちっとも掛かりませんでした。

オトリ屋さんの方に歩いて行って声を掛けると、オトリ屋さんが釣っていた少し下流のあたりでやってもいいと言われたので、オトリ屋さんの釣りを見ながら、竿を出しました。緩い瀬尻で鮎が遊んでいるのが見えます。そこにオトリを入れると、一緒に遊んでいる内に交通事故が起きて、掛かってしまいました。鮎のサイズは15cm位のチビ鮎です。オトリとの野鮎のやり取りを見ながら釣るとい土居川ならではの釣りです。やはり、鮎釣りはポイントです。オトリ屋さんは順調に何匹も掛けていました。私も昼までに3尾掛かりました。昼になるとオトリ屋さんは弁当にするので、上流の方に行ってもいいよと言ってくださったので、上流に行ってみました。色々場所を変えながら釣って、3時頃までにやっと2尾追加できたのみです。お腹も空いたので、ギブアップしました。

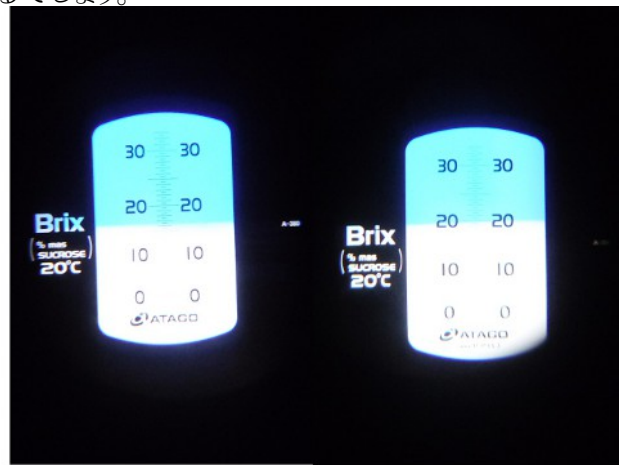
今日で遠征を終えて帰路にこと就くにしました。上八川、寒風山トンネル経て西条ICで高速道路に乗ることにしました。途中、道の駅木の香食事をして温泉に入りました。このルートを通るのは初めてです。寒風山トンネルの長いこと長いこと。長さ5432mもあり、無料で通れる一般道のトンネルとしては日本一だそうです。旅はアドベンチャーです。初めての体験にワクワクしました。

8月26日(土) ブドウの味見

今朝6時頃、仁淀川遠征から帰宅しました。朝の早い時間は、釣り道具の掃除や整理、車の掃除などをしてから、某ヨットクラブのホームページの更新などをして過ごしました。

午後から、1週間ぶりにブドウ園に行きました。草丈は伸びているし、シャインマスカットの副梢は一段と成長していました。ブドウ園全体が甘い香りに包まれています。さらに甘みが増すようにと願いながら、シャインマスカットの副梢を折ったり、切除したりしました。

ピオーネとシャインマスカットを一房ずつ、家に持ち帰りました。糖度計で糖度を測ってみると、ピオーネが16度、シャインマスカットが19度でした。いずれも、出荷基準をクリアする値なので、一先ず安心です。ピオーネはもう少し酸味が抜けると良いように思います。シャインマスカットはとても良い香りです。渋みがもう少し取れるともっと良くなるでしょう。



8月27日(日) 選果場の準備

午前中は、地区のクリーン作戦や草刈に参加しました。午後から、選果場を車庫内に臨時に設置する作業を開始しました。単管パイプや2x4材は、手元があれば他の用途に使ってしまうので、足りない部材を補給する必要がありました。

2時頃から、足りない部材の買い物がてらに、小山さんの家に遊びに行きました。今日は430MHz帯の500W免許を受けるために検査の日なのです。検査には松田さんが来られました。検査の様子を見たり、無線の話をしてしたりして、楽しい一時が過ぎて帰宅したのは5時を回っていました。

部材が揃ったので、選果のための机や棚を作り始めたのですが、キチンとした設計図を残していないので、どういう順番で、どのような位置にクランプを取り付ければよいのかを考えながらやっていると、手戻りもあって、机のフレームはできましたが、棚のフレームは明日に持ち越しです。

来年のためにちゃんと設計図を残すか、ペイントをスプレーするなどして、クランプの取り付け位置を保存しておきたいと思います。



8月28日(月) ブドウ出荷説明会など

今日は午前10時から近所の公民館で、ブドウの出荷説明会が開催されたので、妻と一緒に参加しました。

今年初めて全農食品宛ての出荷を申しましたが、思いのほか割当数量が多いことにビックリしました。実際のピオーネの棚面積は14aのところを8aで申し込んだのですが、532箱の割当がありました。1箱あたり1339g以上なので、3房とすると1596房です。この数は今年袋掛けした房数の48%に相当します。おまけに9月6日から9月24日までほぼ毎日35箱出荷しなければなりません。初めてなので、ちょっと心配です。

午後からは、私設選果場の整備をしました。昨日中断した机と棚をちゃんと組み上げて、秤やパソコン、プリンター、梱包資材などを整理しました。収穫に使うコンテナを、高速洗浄機で水洗いして、乾燥しました。

これで出荷の準備は整ったのですが、今年は7月の下旬に高温だったために、ピオーネの色付きが今一つです。糖度は十分ですが、酸味がもう少し抜けるのを待ちたいと思います。



8月29日(火) コンテナ運搬車の改良

ブドウの収穫時に使おうと思って、先日ホームセンター(コメリ)でコンテナ運搬車を購入しました。私が持っているコンテナを積んでみると、微妙に寸法がミスマッチしていて、コンテナがアルミフ

レームに収まりませんでした。このままだと安定性に欠けるので、改良することにしました。

アルミフレームの上にL型アングルを取り付けて、コンテナが横すべりしないようにガードを設けました。コンテナを水平に置くことができるように、硬質ウレタンフォームを取り付けました。硬質ウレタンフォームは、手持ちしていたシリコンシーラントで接着しました。コンテナを2個置くと、前後方向に約5cmの隙間できるので、発砲スチロールの板を加工して、シリコンシーラントで接着しました。

硬質ウレタンフォームは5年程前から在庫していたものを利用しましたし、発砲スチロール板は6月に購入したバッテリーの梱包材だったものの廃品利用なので、新たに購入した材料はアルミのL型アングルのみで、お代は548円でした。これで、使い易くなったと思います。(まだ、一度も収穫作業で使っていませんが・・・)



8月30日(水) 家の廻りの草刈と軽トラの雨対策

今朝5時頃起床した時には雨が降っていたので、朝一番の草刈は中止。まったりと、webサーフィンして、9時前から家の廻りの草刈をしました。特に、収穫しやすいようにイチジクの樹のまわりを入念にやりました。その後で、イチジクをカラスから守るために、「コナイカラス」というスズメバチの模型を吊るしました。この模型は、効果があります。今年で3年目なので、少し色褪せてきたので、黄色のペンキを塗って、その上から黒のマジックで縞模様を描きました。

午後から、軽トラックの荷台にシートを被せるようにセッティングしました。雨の日でも選果場までブドウを運ばねばならないので、そのための装備です。去年はハイエースで何回か運んだことがあります。小回りが利かないので、軽トラの方がスマートです。荷台にスノコがあればベストだと思うので、明日スノコを作ろうと思います。軽トラの荷台に、全農食品の1.3kg箱を一重に並べるといくつ積めるかと計算してみたところ、36箱がマックスでした。私の割当の最大数が36だったので、ギリギリセーフでした。



8月31日(木) 軽トラの装備強化

雨の日でも、軽トラックでブドウを選果場まで運ぶために、スノコと雨除けフードおよび棟棧を追加実装しました。

スノコは、3本の6ftの2x4材の上に、倉庫の軒上に長い間放置されていた古い家に張っていた床板を再利用しました。

雨除けフードは、雨仕舞いの悪そうな軽トラの鳥居の部分に、板にビニールを張ったものを取り付けました。もしも隙間から雨粒が入ったとしても、荷物に直接掛かることなく、荷台の床に流れるようするものです。板は前述のものを流用し、ビニールはブドウ棚で使った端切れを使ったので材料代はゼロ。

棟棧は、傾斜をつけて荷台に被せたシートに雨水が溜まるのを防ぎます。ブドウの出荷が終わるまでもてば良いので、竹で作りました。なので、材料代はゼロ。



朝一番はブドウ園内の法面の草刈をしました。その後で、前述の軽トラ用の雨対策をしてお昼になりました。午後から、注文書の整理や請求書を作成したり、ゆうプリRで使うために送付先データを登録したりしました。